

(8) 規 準 地 の 公 示 価 格 と し た	① ☐ 代表標準地 ☒ 標準地 標準地番号 東村山 -21	② 時点 修正	③ 標準化 補正	④ 地域要 因の比 較	⑤ 個別的 要因の 比較	⑥ 対象基準地 の規準価格 (円/㎡)	⑦ 内 訳	街路 0.0	街路 +2.0
	公示価格 168,000 円/㎡	[100.6] 100	100 [105.0]	100 [96.9]	[101.0] 100	168,000		交通 0.0 環境 0.0 画地 +5.0 行政 0.0 その他 0.0	交通 -1.0 環境 -4.0 行政 0.0 その他 0.0
(9) 指 定 基 準 地 の 検 討	① 指定基準地番号 東村山（都） -7	② 時点 修正	③ 標準化 補正	④ 地域要 因の比 較	⑤ 個別的 要因の 比較	⑥ 対象基準地 の比準価格 (円/㎡)	⑦ 内 訳	街路 0.0	街路 0.0
	前年指定基準地の価格 166,000 円/㎡	[101.2] 100	100 [101.0]	100 [99.0]	[101.0] 100	170,000		交通 0.0 環境 0.0 画地 +1.0 行政 0.0 その他 0.0	交通 0.0 環境 -1.0 行政 0.0 その他 0.0
(10) 年 標 準 地 の 前	①-1 対象基準地の検討 ☒ 継続 ☐ 新規 前年標準価格 167,000 円/㎡ ①-2 基準地が共通地点(代表標準地等と同一地点)である場合の検討 ☐ 代表標準地 ☐ 標準地 標準地番号 公示価格 円/㎡	③ 変 動 状 況 の 要 因	[一般的] 国内経済は物価が上昇するなど不透明な状態であるが、感染症の影響は低減し、不動産の需要は回復傾向にある。 [地 域] 既成の住宅地域で、特段の変動要因はない。一般的要因の影響を受け地価は強含みで推移している。 [個 別 的] 特段の変動要因はない。地域の標準的な画地で、市場競争力は普通である。						
	② 変動率 年間 +1.2 % 半年間 %								